

■著者紹介

玄 守道 (ひよん・すど)

- 1975年 京都市生まれ
- 1998年 京都産業大学法学部卒業
- 2003年 立命館大学大学院法学研究科博士課程後期課程単位取得退学
- 2007年 龍谷大学法学部准教授
- 2013年 龍谷大学法学部教授 現在に至る

主要著作

- 「刑罰に関する一試論」浅田和茂ほか編『村井敏邦先生古稀記念論文集 人権の刑事法学』（日本評論社、2011年）111頁
- 「未必の故意の意味内容とその認定の在り方について」刑法雑誌53巻2号（2014年）142頁
- 「刑法207条の研究」井田良ほか編『浅田和茂先生古稀祝賀論文集〔上巻〕』（成文堂、2016年）683頁
- 「危険運転致死傷罪における赤色信号を『殊更に無視し』の機能に関する一考察」龍谷法学50巻1号（2017年）115頁